

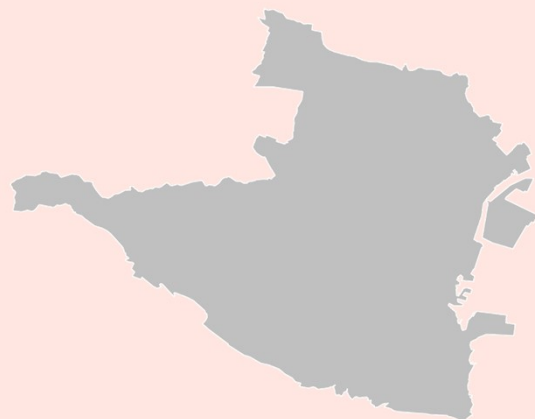
四日市市

精神障害にも対応した 地域包括ケアシステムの構築

四日市市では、精神障害者が当たり前で暮らすことのできる地域づくりを行うために、四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会にて地域課題の共有と解決に向けた協議、地域啓発の取組等を行い、圏域での現状・課題を情報共有し、精神障害者福祉の取組の充実を図っています。

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報

<四日市市>



取組内容

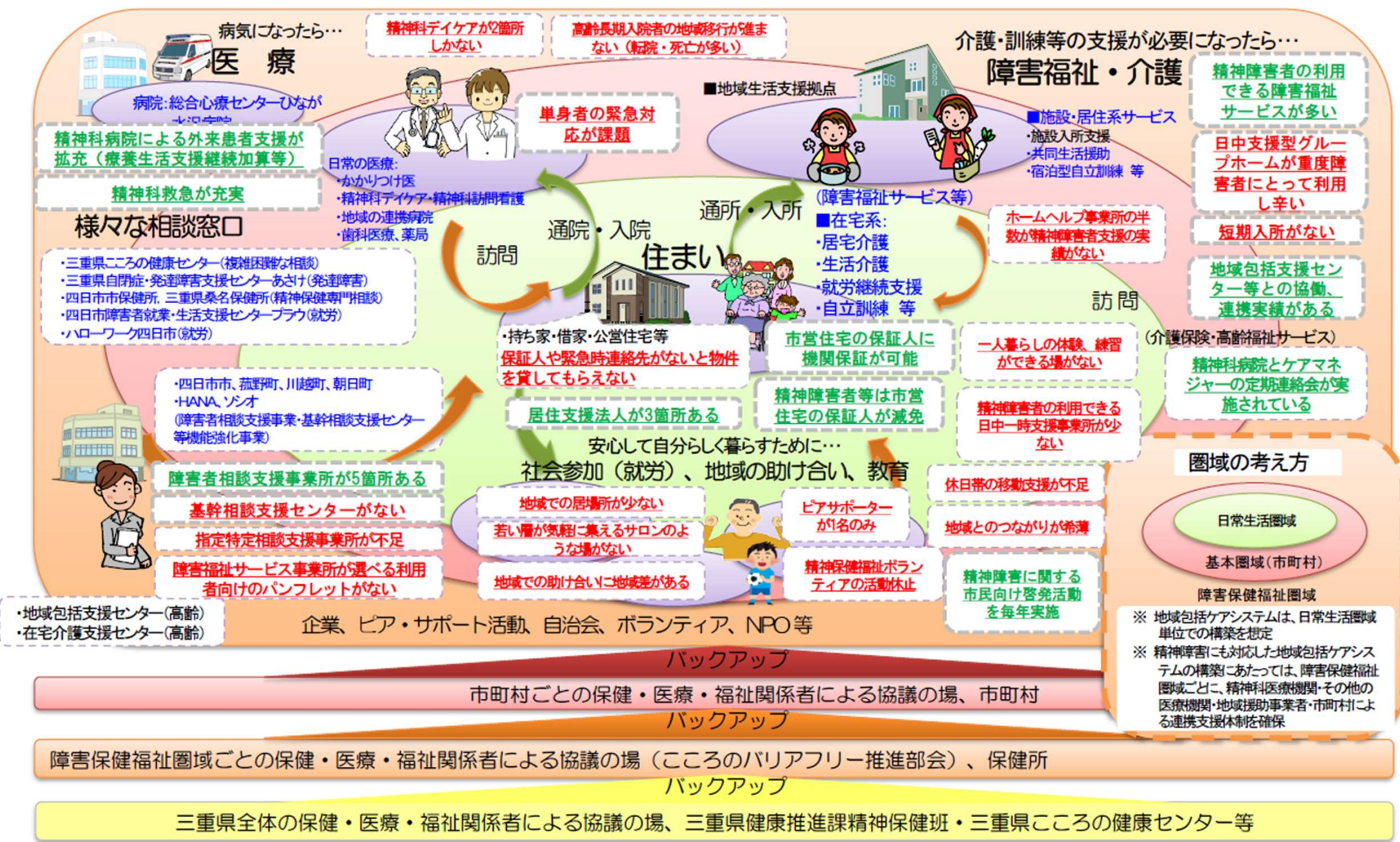
【精神障がい者の地域移行の取組】

- ・ 四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会
こころのバリアフリー推進部会
(菰野町、朝日町、川越町含む)

基本情報（都道府県等情報）

障害保健福祉圏域数 (R6年10月時点)	1	か所
市町村数 (R6年10月時点)	1	市町村
人口 (R6年10月時点)	306,749	人
精神科病院の数 (R6年8月時点)	2	病院
精神科病床数 (R6年8月時点)	692	床
入院精神障害者数 (R●年●月時点)	合計	0 人
	3か月未満 (%:構成割合)	#DN/O! 人
	3か月以上1年未満 (%:構成割合)	#DN/O! %
	1年以上 (%:構成割合)	#DN/O! 人
	うち65歳未満	人
	うち65歳以上	人
退院率 (R6年10月時点)	入院後3か月時点	72.5 %
	入院後6か月時点	89.7 %
	入院後1年時点	90.9 %
相談支援事業所数 (R6年11月時点)	基幹相談支援センター数	5 か所
	一般相談支援事業所数	2 か所
	特定相談支援事業所数	33 か所
保健所数 (R6年10月時点)	1	か所
(自立支援)協議会の開催頻度 (R5年度)	(自立支援)協議会の開催頻度	12 回/年
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有・無
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況 (R6年10月時点)	都道府県	有・無
	障害保健福祉圏域	有・無 1 / 1
	市町村	有・無 1 / 1
		か所 / 障害圏域数
		か所 / 市町村数

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題（四日市圏域）



※緑字は強み、赤字は課題、青字は精神障害者の支援ができる機関を示す

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

・精神障害者が当たり前で暮らすことのできる地域づくりを行うために、四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会にて地域課題の共有と解決に向けた協議、地域啓発の取組等を行い、圏域での現状・課題を情報共有し、精神障害福祉の取組の充実を図っています。

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

<昨年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (昨年度当初)	実績値 (昨年度末)	具体的な成果・効果
①			
②			
③			

今年度、初めて作成するため、未記入とします

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

- ・精神科病院による外来患者支援が拡充(療養生活支援継続加算等)
- ・精神障害者の利用できる障害福祉サービスが多い

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
意思疎通に課題がある患者の受診支援をする資源がない	意思疎通に課題がある患者の受診をスムーズに進めることができた事例を集約し、既存のしくみでできることと課題を明確にする	行政	自立支援協議会に参加し、課題検討を行う。
		医療	自立支援協議会に参加し、医療現場の課題を提示する。
		福祉	自立支援協議会に参加し、福祉現場の課題を提示する。
		その他関係機関・住民等	—

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (今年度末)	見込んでいる成果・効果
① なし			
②			
③			

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための連携状況

【にも包括構築の体制】

四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会こころのバリアフリー推進部会にて、障害福祉課、保健所、精神科病院、相談支援事業所、障害福祉サービス等事業所が連携し、地域保健をベースににも包括の構築を推進している。

所管部署名	所管部署における主な業務
障害福祉課	身体障害者手帳や療育手帳の申請に関すること、自立支援給付、地域生活支援事業の実施等

連携部署名	連携部署における主な業務
保健所	精神保健福祉に関する相談・訪問指導等を実施

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	保健所における精神保健福祉相談の実施	個別ケースを通じて地域の関係機関との連携体制に努めている
医療	病院関係者が会議や部会に参加、協議の場の運営、病院関係者をターゲットとした、地域移行の勉強会を実施	病院関係者が障害福祉サービス等事業者、行政の間で、個別ケースを通して情報交換や意思疎通がスムーズに実施できるようになっている。
福祉	委託相談支援事業所が個別ケースに関係する病院、障害福祉サービス等事業者、行政とともに情報共有会議に参加	病院関係者と行政の間で、個別ケースを通して情報交換や意思疎通がスムーズに実施できるようになっている。
その他関係機関・住民等	—	—

7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項等(課題・強み等)
四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会 心のバリアフリー推進部会	市町・保健所・精神科病院・障がい者相談事業所など	月1回	地域課題の共有と解決に向けた協議、地域啓発の地域啓発の取組等	

【その他事項】 ※協議の場運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載ください

8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（今年度）

<p>短期目標 (今年度)</p>	<p>①精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みの実施 (1)精神科病院長期入院者の地域移行の推進 (2)地域課題の解決にむけて(3)介護高齢分野との連携強化 (4)精神障害者支援ができる事業所増に向けた取り組み ②地域住民を対象とした啓発事業の継続</p>	
<p>スモールステップ</p>	<p>こころの健康・福祉のフェスティバルの開催</p>	
<p>時期(月)</p>	<p>実施内容</p>	<p>具体的な取組</p>
<p>R6年偶数月</p>	<p>連携会議</p>	<p>四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会 行政・相談支援事業所担当者会議</p>
<p>R6年奇数月</p>	<p>連携会議</p>	<p>四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会 こころのバリアフリー推進部会</p>
<p>R7年2月</p>	<p>啓発事業</p>	<p>こころの健康・福祉のフェスティバル</p>